

ソフトVフェンス工法



ソフトVフェンス工法の特徴

- 塗膜に適度な蒸気拡散性があるため、コンクリート中の蒸気圧による塗膜の膨れがありません。呼吸性があり、完全密着施工が可能です。
- 溶剤や軟化剤を全く含まない材料を使用するため、広い範囲で弾性が維持（保持）できます。また、機械的強度・耐摩擦性・耐候性・耐薬品性等にも優れる強靱な仕上がりとなります。
- クッション材の表面は、継ぎ目が全たく無い仕上がりとなり、従来工法では実現出来なかった画期的な構造となります。また、取付金具を一切使用しないため、安全性が格段に向上します。
- 従来工法（ラバーフェンス等）に比べ、表面シートの物性向上や補修方法の簡素化により、維持費用を軽減することができます。（当社比）

塗膜層の構成

